



～台風による災害と事前対策～

この度の集中豪雨・土砂災害により被害に遭われた皆様には、心よりお見舞い申し上げます。

今年の夏は各地で大雨による土砂災害が多く発生していることから地盤が緩くなっていることが想像できます。9月は台風の季節でもあります。特に注意深く情報の収集に努めて下さい。

台風は毎年約25個ほど発生し、その約半数近くが日本列島に接近するといわれています。また、9月は台風の上陸が多く、日本付近に秋雨前線が停滞する時期なので、この前線と台風が影響しあい大雨をもたらします。災害はいつ訪れるか予想がつかません。常日頃から情報の収集や災害に対する準備をおこない、いざという時に備えておきたいものですね。

台風によって引き起こされる災害



・大雨

台風から離れていても前線付近で大雨となることがあります。前線が停滞しているときは、大雨に警戒が必要です。必ず最新の気象情報を確認し、河川の増水や氾濫、土砂災害に警戒してください。

・高潮

台風の風は反時計回りで、一般に進行方向の右側で強くなります。そのため、陸地に入り込んだ湾や遠浅で南に開いた湾においては、台風が湾の西側を北上した場合に高潮が発生することが多いのです。また、満潮時刻が重なると一層潮位が高くなるので警戒が必要です。

・強風・暴風

特に台風の進行方向右側では強風に注意が必要です。台風の風は地形の影響を大きく受け、入り江や海峡、岬、谷筋、山の尾根などで強風となることがあります。また、ビル・建物付近では強風や乱流が発生しやすく、道路上では橋・トンネルの出口での強風にご注意下さい。

台風対策～事前チェック～

check!!

<input type="checkbox"/> 最新の台風情報の確認	大雨や暴風などの警報・注意報や、天気予報、雨雲の動きなどこまめに気象情報を確認しましょう。
<input type="checkbox"/> 家の周りの再点検	庭木に支柱をたてたり、塀を補強しましょう。強風によって飛ばされる可能性のあるものは、室内にしまつか、飛ばされないようにしっかり固定しましょう。
<input type="checkbox"/> 窓や雨戸を補強	ガラスのひび割れや窓枠のガタつきがないか調べ、窓にテープを貼るなどして補強しましょう。万が一、窓ガラスが割れた時のために、カーテン等を閉めておくとい良いでしょう。
<input type="checkbox"/> 床上の浸水対策	家財や家電などは浸水の被害を受けないように、高所や二階に移動させましょう。電気のコンセントは漏電・ショート被害に備えコンセントを抜き、低い位置にあるものは高所へ移動させましょう。
<input type="checkbox"/> ライフライン断絶に備える	断水に備えて飲料水を確保しましょう。トイレなどの生活用水は、浴槽に水を張るなどして確保しましょう。また、避難に備え非常持ち出し品を準備しましょう。

接近時の注意点！！

- 1、屋外での作業は絶対にやめましょう**
暴風や突風にあおられて転倒する危険があります！
- 2、用水路の見回りは絶対にやめましょう**
増水した用水路は道路との境目が分からず転倒する危険があります！
- 3、海岸の見回りは絶対にやめましょう**
波打ち際や防波堤などでは高潮にさらわれる危険があります！
- 4、外出は控える**
まずは、屋外へ出ないことです！車での避難が必要な場合は、ワイパー・ブレーキが利かない危険性がありますのでご注意ください！

～保険も風災に対する備えの一部です。～

お客様がご加入されている火災保険の補償内容を今一度ご確認ください。ご不明なお客様は、当社までお気軽にお問合せ下さい。

